

# 笑顔あふれる とないケーションのまちづくり



竹原第5地区協働のまちづくりネットワーク

平成26年6月発行

## はじめに

竹原第5地区協働のまちづくりネットワークは、自治会をはじめとした各種団体が集まり、「自然に感謝し、守り、受け継ぎたい」・「大切な命を守れる災害に強いまちにしたい」・「交流の場を大事にし、絆をつなぎ、人が輝ける地域を未来に残したい」という思いから、キャッチフレーズを『防災の里 笑顔あふれる まちづくり』として平成20年11月に設立しました。

地域住民みなさんからのアンケートや各種団体との意見交換を踏まえ、第1次地域行動プラン（H21～H25）を策定して、地域課題の解決や地域の魅力づくりに向けて活動を行いました。

## これまでの活動をふりかえって

「防災」をテーマとし、毎年自主防災訓練、避難を目的とした自主防災マップの作成、防災施設の視察を行い、地域住民の防災意識向上に取り組みましたが、防災倉庫の設置ができなかったことや、自主防災訓練の内容マンネリ化・参加者の固定化など課題もあり、更に防災意識の向上を図る必要性を感じました。

また、防災の活動を継続するだけでなく、少子高齢化・人口減少社会に対応したまちづくりに向けて、防犯、高齢者支援、地域交流など新しい分野にも取り組まなければならないと感じました。



H25.12.1 第5回自主防災訓練



H26. 4.15 防災施設視察

## 組織体制

### 安心・安全部会

（防災・防犯・環境）

～助け合いながら、安心できるまちづくり～

（目的）

- ・ 防災意識の向上を図り、災害に強いまちをめざします。
- ・ 子どもや高齢者が、安心して暮らせるまちをめざします。
- ・ 地域の自然に感謝して、自然を守るまちをめざします。

### 福祉・交流部会

（高齢者支援・地域交流）

～楽しみながら、世代・地域を越えて交流するまちづくり～

（目的）

- ・ 高齢者が、いきいき・はつらつできるまちをめざします。
- ・ 住民同士が、ふれあい、交流できるまちをめざします。



## おわりに

この地域においても、高齢者の増加や各種団体・世代間の交流など課題が浮かび上がり、地域を取り巻く環境が変わってきました。

このため、各種団体の活動に対する支援や、各種団体同士のコーディネートなど、当ネットワークが果たす役割がますます重要となります。

今後とも、地域の皆さまのご協力をいただき、「笑顔あふれる となりけーションのまちづくり」をめざして頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

竹原第5地区協働のまちづくりネットワーク 会長 鳥本 巧



ハチ岩の干潟



ピオーネ



ボランティアロード



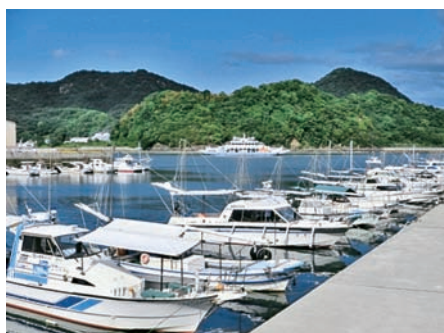
賀茂川沿いの桜並木



シャインマスカット



青色回転灯パトロール



明神港



公民館まつり

## 構成団体

自治会（中須・塩浜・西町・明神・皆実・来須）  
竹原第5地区社会福祉協議会  
（青少年育成竹原市民会議・防犯組合）  
来須市営住宅  
竹原雇用促進住宅  
民生委員・児童委員  
老人クラブ（来須・中須・塩浜・竹西・皆実・光禧会）

竹原町女性会5支部  
ボランティアめばえ  
竹原西公民館  
竹原西小学校  
竹原西小学校PTA  
竹原中学校PTA  
竹原市消防団第2分団1部—2